

歯科衛生士と歯科技工士のダブルライセンスによる歯科医院におけるメリット
Advantages in dental clinics with double licenses
for dental hygienists and dental technicians



永田 翔大 Shota Nagata
日本臨床歯科 CAD/CAM 学会関東甲信越支部
医療法人社団徹心会ハートフル歯科医院（東京都三鷹市）

CAD/CAM が普及してきた昨今、求められる歯科衛生士、歯科技工士にも新しい働き方が生まれてきたように感じています。歯科技工士としての眼を持ち、歯科衛生士としての手を持つコデンタルスタッフという新しい存在である。今回は、元々歯科技工士だった私が歯科衛生士資格を取得しようと思った経緯と、取得後に生まれたメリットを発表したいと思います。OneDayTreatment を行っている当院では、即日治療にてセラミックスを製作する上で大事なポイントを見失うと破折や脱離の原因となってしまいます。歯科技工士として関与できる所は形成された歯を、IOS にて撮影した後に撮影データをパソコン上で拡大し、肉眼では確認しづらい設計上の問題点、もしくは今後の予後に問題となるであろう箇所を歯科医師に伝える事だけだったが、歯科衛生士免許を取得した結果、撮影を行いつつ形成の確認が同時に行え、接着前の処理や防湿作業も行う事が可能となった。院内の CAD/CAM 診療におけるワークフローが効率的になり、より多くの患者を診ることが可能となっている。今回は、歯科技工士である私が歯科衛生士免許を取得した結果、進化した CAD ワークフローを中心に歯科技工士が歯科衛生士の免許を取得する新しい臨床について報告をさせていただきます。